

「小学生の子供をもつ保護者のみなさんへ」

宮城県教育委員会

「はやね はやおき あさごはん」など、毎日同じ起床時刻、就寝時刻を習慣化させ、規則正しい食生活を心掛けましょう。

I 基本的な生活態度、習慣について

- 1 落ち着いて話をしたり、人の話をきちんと聞いたりすることができる態度を養いましょう。
- 2 生命を慈しむ心、物を大切にすることを培いましょう。
- 3 返事やあいさつは、大きな声できちんとできるようにしましょう。
- 4 自分の身の回りのものは自分で整理整頓できるようにしつけましょう。
- 5 家庭で計画的に学習や生活をする習慣を付けさせましょう。
- 6 夢や目標をもちチャレンジできる子供に育てましょう。

II お子さんとのふれあいについて

- 1 他を思いやる心の尊さ、美しさを教え、我慢することの必要性を教えましょう。
- 2 お子さんの声に常に耳を傾け、寄り添いつつ、よいことをした時は褒め、悪いことをした時は毅然と正しましょう。
- 3 家族一緒に食事を大切に、家庭内の仕事を分担させて、その頑張りを認め、家族の一員としての自覚を育てましょう。
- 4 お子さんとの約束は努めて守り、実行するよう心掛けましょう。
- 5 自分を向上させようと努力している時は、励まし応援しましょう。
- 6 学校に行く時、学校から帰った時は家族の誰かが見送り、出迎えるように努めましょう。
- 7 休日を利用して社会体験や奉仕体験、自然体験等、様々な体験をさせましょう。

III 友達との関係について

- 1 「いじめ」は重大な人権侵害であり、決してやってはならないということをしつかりと教えましょう。
- 2 日頃から、いのちの大切さや人を思いやる心を培い、自他を傷付けることのないよう教えましょう。
- 3 仲間外れにすることなく、みんなで協力して生活することのできる態度を養うとともに、一人遊び（室内での遊び）ばかりでなく、友達との遊びや自然の中での遊びを心掛けさせましょう。